

令和5年度入学 看護学部 編入学（助産師養成特別）試験問題の出典

種別	大問 番号	著者名	著作物名	書名等	版元
看護学	2	内閣府	令和3年度高齢社会白書 (全体版)	図 65歳以上の要介護者等の性別に みた介護が必要となった主な原因 2021年 一部改変 https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2021/zenbun/pdf/1s2s_02.pdf	内閣府

令和5年度 編入学（助産師養成特別）

看護学部

看護学 (120分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、8ページあります。なお、下書き用紙が1枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

問題訂正

○訂正内容

教科名 看護学 (助産師養成特別)

頁・問題番号・行 6ページ 6 問1 7行目

誤) 胸式呼吸に以降

正) 胸式呼吸に移行

1 以下の用語について説明しなさい。(21点)

- (1)クリティカルシンキング
- (2)国際生活機能分類 (ICF)
- (3)セカンドオピニオン

2 下の図は、65歳以上の要介護者等の性別にみた介護が必要となった主な原因を示し、A、Bは男性または女性の割合を示している。Aは男性か女性が答えなさい。また、そのように考える理由をグラフから2つ読み取り、説明しなさい。(25点)

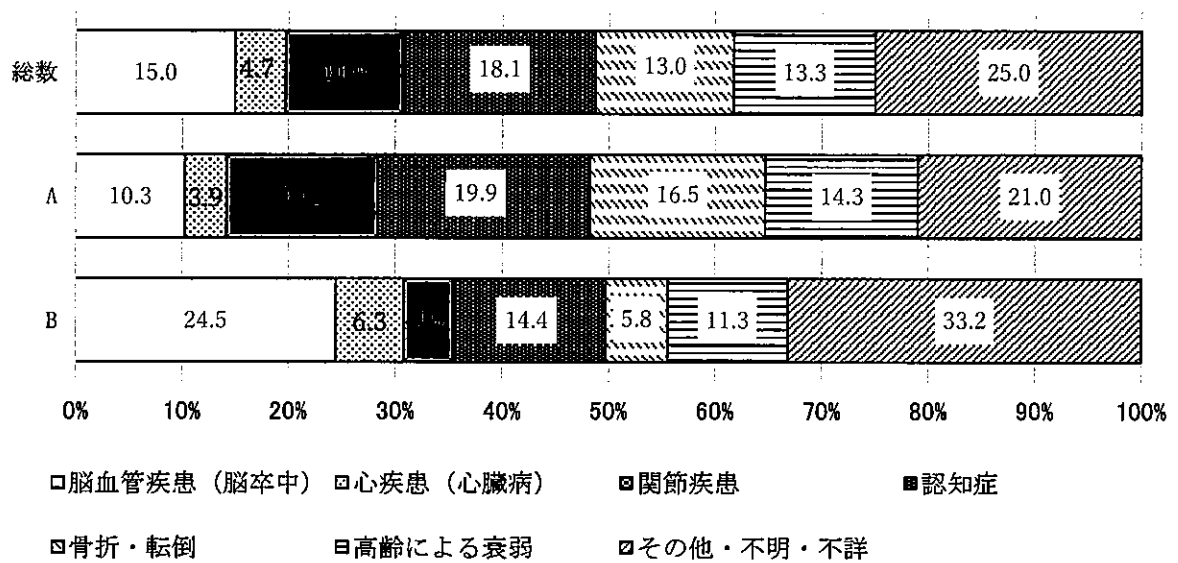


図 65歳以上の要介護者等の性別にみた介護が必要となった主な原因

(内閣府『令和3年度高齢社会白書(全体版)』, 2021年, <https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2021/zenbun/pdf/1s2s_02.pdf>より, 一部改変)

3 次の事例を読み、あとの問いに答えなさい。(30点)

Aさんは、大学の4年生の22歳女性である。両親と同居している。10歳代から、過食と拒食を繰り返し、体重は1年で10kgの増減があることもあったが、学業や人間関係のストレスによる影響であると考え、Aさんも両親も問題視していなかった。

Aさんは、大学3年生の春休みから、友人との人間関係のトラブルで大学に行かず家に引きこもるようになった。数日間水分摂取のみで過ごしたり、菓子類を大量に短時間に一気に食いをし、自己誘発嘔吐や下剤を多量に服用して体重が増えることに恐怖を感じていた。母親に、「少しダイエットをしたい。」と話し、母親の作った食事を食べなくなっていた。大学4年生になり、拒食が続き、体重減少(身長158cm, 体重39kg, BMI15.6)や、不眠、母親に反抗的な態度が強くなり、心配した両親が内科を受診させると精神科を紹介され、神経性無食欲症と診断され治療目的で入院となった。

問1 文中の下線部から、現在出現していると予測されるAさんの身体症状とその理由(根拠)を3つ述べなさい。

問2 神経性無食欲症で入院をしたAさんへの対応を具体的に3つ述べなさい。

4 以下の問いに当てはまるものについて正しいものを1つ選びなさい。(24点)

問1 ビーチャム T.L. とチルドレス J.F. による生命倫理の4原則の「正義」はどれか。

1. 約束を守る。
2. 害を回避する。
3. 自己決定を尊重する。
4. 公平な資源の配分を行う。

問2 国際看護師協会 (ICN) による「ICN 看護師の倫理綱領 (2021 年版)」における基本的な看護の責任はどれか。

1. 疾病の回復
2. 医師の補助
3. 苦痛の緩和
4. 薬剤の投与

問3 保健師助産師看護師法で規定されている看護師の義務はどれか。

1. 応召義務
2. 記録の保存
3. 秘密の保持
4. 結果発生の予見

問4 災害拠点病院の説明で不適切なのはどれか。

1. 消防隊員のチームを保有する必要がある。
2. 24 時間いつでも災害に緊急対応しなければならない。
3. 被災地からの重篤救急患者の受け入れ, 広域搬送, 医療救護チームの派遣などが求められる。
4. 都道府県知事の要請で消防車の受け入れや医療救護班の派遣を行う。

5 以下の問いに答えなさい (22 点)

問1 月経周期に関するホルモンについて、正しい組み合わせを2つ選びなさい。

1. 性腺刺激ホルモン放出ホルモン——下垂体後葉から分泌され、卵巢の卵胞を發育させる。
2. 黄体化ホルモン——下垂体前葉から分泌され、卵巢で排卵や黄体の形成を促す。
3. エストロゲン——下垂体から分泌され、基礎体温を上げる。
4. プロゲステロン——黄体から分泌され、子宮内膜を分泌期にする。
5. 卵胞刺激ホルモン——視床下部から分泌され、黄体形成を促進する。

問2 母性看護にかかわる法律について、正しいものを1つ選びなさい。

1. 人工妊娠中絶の実施については母子保健法で定められている。
2. 出生届は出生後7日以内に、出生地の市町村長に届け出なければいけない。
3. 産前産後休暇は労働基準法で定められている。
4. 育児休業は、母親と父親が双方取得することはできない。

問3 胎盤の構造について、正しいものを2つ選びなさい。

1. 胎盤が母体の子宮壁に付着する面を母体面、胎児に接する面を胎児面という。
2. 胎盤は胎児由来の基底脱落膜と、母体由来の絨毛膜有毛部から形成される。
3. 母体面は、15~20の大小不同のコルチドンとよばれる多角形の分葉に分かれている。
4. 正期産の胎盤は、重量が約300gであり、胎児体重のおよそ1/10に相当する。
5. 臍帯の胎盤付着部から1本の臍帯動脈と2本の臍帯静脈が分枝を繰り返しながら胎盤の表面を走行している。

問4 妊娠中の栄養について適切なものを1つ選びなさい。

1. 塩分摂取量は10g/日を目標とする。
2. 鉄の付加量は妊娠中期・後期9.5mgとなっている。
3. 葉酸は妊娠後期の摂取が重要である。
4. エネルギーの付加量は、妊娠中期で450kcalである。

問5 正常な妊娠中の保健指導について、正しいものを1つ選びなさい。

1. 妊娠18週頃より初乳がごく少量ながら分泌される。通常は妊娠20週頃より、入浴時に乳頭をよく洗うよう伝える。
2. 膣分泌物が増加するため、清潔保持のために入浴時は膣内を洗浄するよう伝える。
3. 妊娠中の運動は、妊娠末期になるまでは避けるよう伝える。
4. 妊娠中の性交は流・早産を誘発するため行わないよう伝える。

問6 胎児の回旋状況を正しく説明しているものを1つ選びなさい。

1. 第一回旋は、骨盤入口部で^{おとがい}頤を胸部から離す。
2. 第二回旋は、骨盤入口部で大泉門側を母体の肛門、小泉門側を母体の恥骨側に外回旋する。
3. 第二回旋は、骨盤瀾部で大泉門側を母体の肛門、小泉門側を母体の恥骨側に内回旋する。
4. 第三回旋は、児頭娩出後に児の^{おとがい}頤が胸部に近づく。
5. 第四回旋は、児の肩甲を骨盤出向部の前後径に一致させるために内回旋をする。

問7 産褥期の保健指導について正しいものを1つ選びなさい。

1. 児が母乳を飲みたがっている早期のサインとして、「手を口にもっていく」や「急速な眼球運動（レム睡眠時）」などがある。
2. 悪露の排出や、会陰部の損傷からの感染を防ぐために、外陰部の清拭時は後ろから前に向けて拭くように説明する。
3. 後陣痛は産後1週間程度続き、授乳による乳頭刺激で増強されることを説明する。
4. 分娩や産褥の経過に異常がなければ、産褥体操は産褥1週間後より開始することができる。

問8 新生児のビリルビン代謝について正しいものを2つ選びなさい。

1. 新生児に生理的黄疸が出現する理由の一つには、新生児が生理的に貧血であることがあげられる。
2. 成人の赤血球の寿命は120日前後であるのに対し、胎児赤血球は90日前後と短い。
3. 間接ビリルビンには神経毒性があるため、高間接ビリルビン血症は核黄疸という脳障害の原因となる。
4. 通常生理的黄疸は生後24時間以内に出現し、その後徐々に現れ生後5日頃に最高値となる。
5. 黄疸の治療の光線療法は、光エネルギーがビリルビンの立体構造をかえ、水溶性から脂溶性になることを応用とした治療法である。

6 以下の問いに答えなさい。(16点)

問1 以下の文章は、妊娠に伴う全身の変化について述べたものである。文章中の①～⑦に入る適切な語句を、下記の選択肢から選び記号で答えなさい。

妊娠中には、胎児が健康に発育できるような環境を維持するため、母体にはさまざまな生理学的・生化学的・解剖学的変化が生じる。子宮頸部は、ホルモンの作用による血管の増加と、結合組織の変化のためにやわらかくなり、暗紫色を呈する。これを、[①] 着色とよぶ。糖代謝では妊娠により胎盤性ホルモンが増加し、母体のインスリン [②] を引き起こす。そのため、妊娠中は糖尿病の悪化や、妊娠糖尿病に注意が必要である。消化器系の変化としてホルモンの1つである [③] の影響により、妊娠初期から消化管の蠕動運動は低下し、妊婦は便秘になりやすい。呼吸器系の変化では、妊娠後期では増大する子宮により [④] が挙上され、妊娠時は腹式呼吸から胸式呼吸に以降しやすく、呼吸数が増加する。妊娠中は母体自身の体重が増加し、また胎児への血流を確保する必要があるため心臓の負担は増え、[⑤] は肥大傾向となる。[⑥] 量は妊娠12週ごろから増加し、妊娠28～32週で最大に達する。その結果、赤血球量や血漿中のタンパク質濃度は相対的に低くなり、血液の粘性が [⑦] する。この生理的変化を水血症という。

【選択肢】

ア アルドステロン	イ 循環血液	ウ 分泌亢進	エ 左心室
オ 糸球体濾過	カ 横隔膜	キ 左葉肺	ク 低下
ケ リビド	コ ピスカチェック	サ 恥骨結合上縁	ス 増加
セ プロラクチン	タ 抵抗性	チ プロゲステロン	

問2 Bさん(32歳、経産婦)は、妊娠39週3日で前期破水と診断され入院した。胎児は第1頭位で臍帯下垂はみられず、胎児心拍数は正常である。

Bさんへの看護師の対応で、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 清潔を保つため、入浴を勧める。
2. 膀胱の充満を防ぐため、3～4時間ごとに導尿する。
3. 転倒を予防するため、歩行を禁止する。
4. 3～4時間ごとに外陰部のパッドを交換する

- 7 次の文章は正常な分娩経過の説明である。文章中の①～⑨に入る適切な語句を記載しなさい。
(18点)

分娩所要時間は、分娩第1期～〔①〕までの所要時間を指す。初経産婦ともに、分娩所要時間の大部分を分娩第1期が占める。分娩開始後の時間経過と〔②〕との標準的な関係を解析したグラフにしたフリードマン曲線では、〔②〕が緩慢に起こる潜伏期と、急速に起こる〔③〕に分類した。

児頭の下降度の評価法の1つであるDe Leeの方式では骨盤の〔④〕の平面を基準としている。児頭が下降してくると直腸を刺激されることにより、産婦は〔⑤〕を感じ努責をかけたくなるため、子宮口全開大になるまでは〔⑥〕で努責を逃す支援が必要である。また、児頭の下降は〔⑦〕と児頭下降の向きが一致するような体位を工夫することで促進される。

産痛は、子宮収縮や子宮頸管開大や、会陰の伸展・圧迫等の刺激による痛みの総称で、いずれも刺激が〔⑧〕を通過して大脳皮質の〔⑨〕に伝達され、産痛として感じられる。

- 8 次の文章は産褥期の生理や看護について述べたものです。①～④に入る適切な語句や数値を記載しなさい。(12点)

1. 乳児の吸啜刺激により下垂体後葉より〔①〕が分泌される。
2. 分娩後24時間以降、2日間以上にわたり〔②〕℃以上の発熱をきたす場合、産褥熱と定義される。
3. 〔③〕は、強い抑うつ感があり、産後2～4週間後に発症することが多い。
4. ルービンは母親の適応過程を3つの段階で示しており、そのうち〔④〕期では、褥婦の関心は自分自身の基本的欲求に向けられるとしている。

9 次の文章は産褥期の生理や看護について述べたものです。①～③に入る適切な語句を、下記の選択肢の中から選び、記号で答えなさい。(6点)

1. 産褥期の [①] 性変化には、妊娠中に増大した子宮が妊娠前に状態に戻る子宮復古などがあげられる。
2. 児がほしがるときにいつでも欲しいだけ与えることを、 [②] 授乳という。
3. [③] はラクトアルブミンやラクトグロブリンのような易消化性のたんぱく質を多量に含み、栄養価が高い。

【選択肢】

ア 血乳	イ 回復	ウ 努力	エ 後進
オ 前乳	カ 進行	キ 白色乳	ク 成乳
ケ 自然	コ 初乳	サ 時間	ス 後乳
セ 自律	タ 移行乳	チ 退行	ト 回復

10 以下の文章のカッコに当てはまる語句を記載しなさい。また、カッコ内に2つの選択肢がある場合は、どちらかを選択して記載しなさい。(16点)

新生児は出生後に胎児循環から新生児循環へ移行する。その変化は以下である。まず出生後、肺による [①] が確立することにより、動脈血の酸素分圧が② [低下 上昇] すると、胎児期に低酸素血症とアシドーシスによって生じていた肺血管収縮が減弱する。さらに肺胞に空気が入り肺の血管が③ [拡張 収縮] すると、④ [肺静脈 肺動脈] から左心房に流入する血液量が増加し、左心房内圧が⑤ [低下 上昇] する。そのため出生後数分程度で機能的に [⑥] が閉鎖する。そして臍帯結紮により胎盤からの血流が途絶することにより2次的に [⑦] が閉鎖する。その後、さらに生後15時間前後で [⑧] が閉鎖することで肺循環と体循環は途中で交わることがなくなり、新生児循環が完成する。

11 子育て世代包括支援センター(母子健康包括支援センター)の設置目的について説明しなさい。(10点)